

第10回 ヤングリーグ東海支部杯



全日本少年硬式野球連盟

主催 全日本少年硬式野球連盟東海支部

主管 東海支部役員一同

協賛 スポーツ用品店 企業

後援 中日本ブロック

第10回ヤングリーグ東海支部杯 大会要綱

- 日程 平成30年1月7日(日)8日(祝) 予備日13(土)
- 開会式 木場南広場 1月7日(日) 午前9:00
- 会場 木場南広場 A～D
- ルール 平成29年度少年軟式野球規定に基づきます。
- 主催 全日本少年硬式野球連盟中日本ブロック
- 共催 全日本少年硬式野球連盟 東海支部
- 大会参加費 7,000円(1チーム)

【大会役員】

大会顧問	名古屋市 市議会議員	加藤 一登
大会委員長	全日本少年硬式野球連盟 顧問	森本 実
大会運営委員長	全日本少年硬式野球連盟 常務理事	島村 充哉
大会運営副委員長	全日本少年硬式野球連盟 理事	上山 武士
大会運営委員	全日本少年硬式野球連盟 東海支部 副支部長 全日本少年硬式野球連盟 東海支部 副支部長 全日本少年硬式野球連盟 東海支部 副支部長	津曲 敏憲 佐羽 英機 村井 良行
大会実行委員	全日本少年硬式野球連盟 東海支部 事務局長 全日本少年硬式野球連盟 東海支部 全代表	三輪 尚宏
大会審判長	東海支部 審判長	島田 勝

第10回ヤングリーグ東海支部杯

開会式

日時 平成30年1月7(日) 開会式 9時00分
役員集合 7時30分 受付 8時00分
会場 名港西大橋下 木場南広場Aグラウンド

1. 来賓、役員、審判、監督、コーチ整列
2. 選手入場
3. 開会宣言
東海支部
4. 主催者挨拶
東海支部支部長 上山 武士
5. 来賓挨拶
中日本ブロック長 島村 充哉
名古屋市市議会議員 加藤 かずと
6. 訓示
大会審判委員長
7. 選手宣誓
8. 退場

閉会式

日時 平成30年1月8日(祝)
役員集合8時30分
会場 名港西大橋下 木場南広場Aグラウンド

1. 来賓、役員、審判、監督、コーチ整列
2. 選手整列
3. 成績発表
4. 表彰
5. 挨拶
6. 閉会宣言
7. 退場

大会規定

- 1 試合は、トーナメント方式とし、1ゲーム7イニングとする。
但し、5回を過ぎて7点差が生じたときにはコールドゲームとする。
- 2 試合開始後1時間40分を経過すると、以後新しい回には入らない。
同点の場合は、主催者が試合方式を決定し勝敗を決める。
- 3 降雨による試合の成立、不成立は、4回の表裏が終了した時点で成立する。
但し、4回表の攻撃を終えた時点で、後攻側チームがリードしている場合は成立し、
その他の場合は再試合とする。(再試合の日時、会場は後日主催者から連絡)とする。
また、降雨中断後の再開、中止の決定は当該試合の審判団がこれを決定するものとする。
- 4 シートノックは各チーム5分以内とし、後攻チームより始める。
但し、運営上シートノックなしで試合を開始することもある。
- 5 試合開始予定時刻にかかわらず、前の試合が早く終了した場合は
次の試合を開始する事がある。
- 6 天候不順による当日の大会開催については、各当日の午前7時00分に
各チーム代表者1名により次に問い合わせること。

大会連絡先 島田 勝 携帯 090-1563-6059
- 7 試合中の言動は少年らしく、応援団も節度ある言動、態度を遵守する。
- 8 審判の判定には無条件で従うことを原則とする。
但し、ルール適用については監督のみが質問することができる。
- 9 試合に出場できる選手は、当日主催者に提出したメンバー表に記載の選手とします。
- 10 出場の選手は6年生以下、11名以上で構成する。
- 11 2回以降の投球練習は原則として3球とする。(1回と投手交代の時は7球)
- 12 攻守交代は、全力疾走し、回しボールは禁止する。
- 13 投捕間距離16メートル、塁間23メートルで試合を行う。
- 14 ベンチは1塁側に抽選番号の若番チームとする。
- 15 金属金具付のスパイクは使用禁止。
打者、走者はヘルメット、捕手はマスク、プロテクター、レガースを必ず着用すること。
- 16 運用規則
 - (1) 適用規則は、2017年度公認野球規則と特別ルールを用いる。
 - (2) グランドルールは、会場の指定するルールとする。

罰則規定

- 17 変化球は使用してはならない。
変化球に対してのペナルティは、全日本軟式野球連盟規則を準用し、これを適用する。
但し、投球が自然に変化した場合を除く。
意識して「手をひねる」投げた変化球か、投球が自然に「手をひねらない」変化したかは、
いつに審判員の判断による。

<ペナルティー>

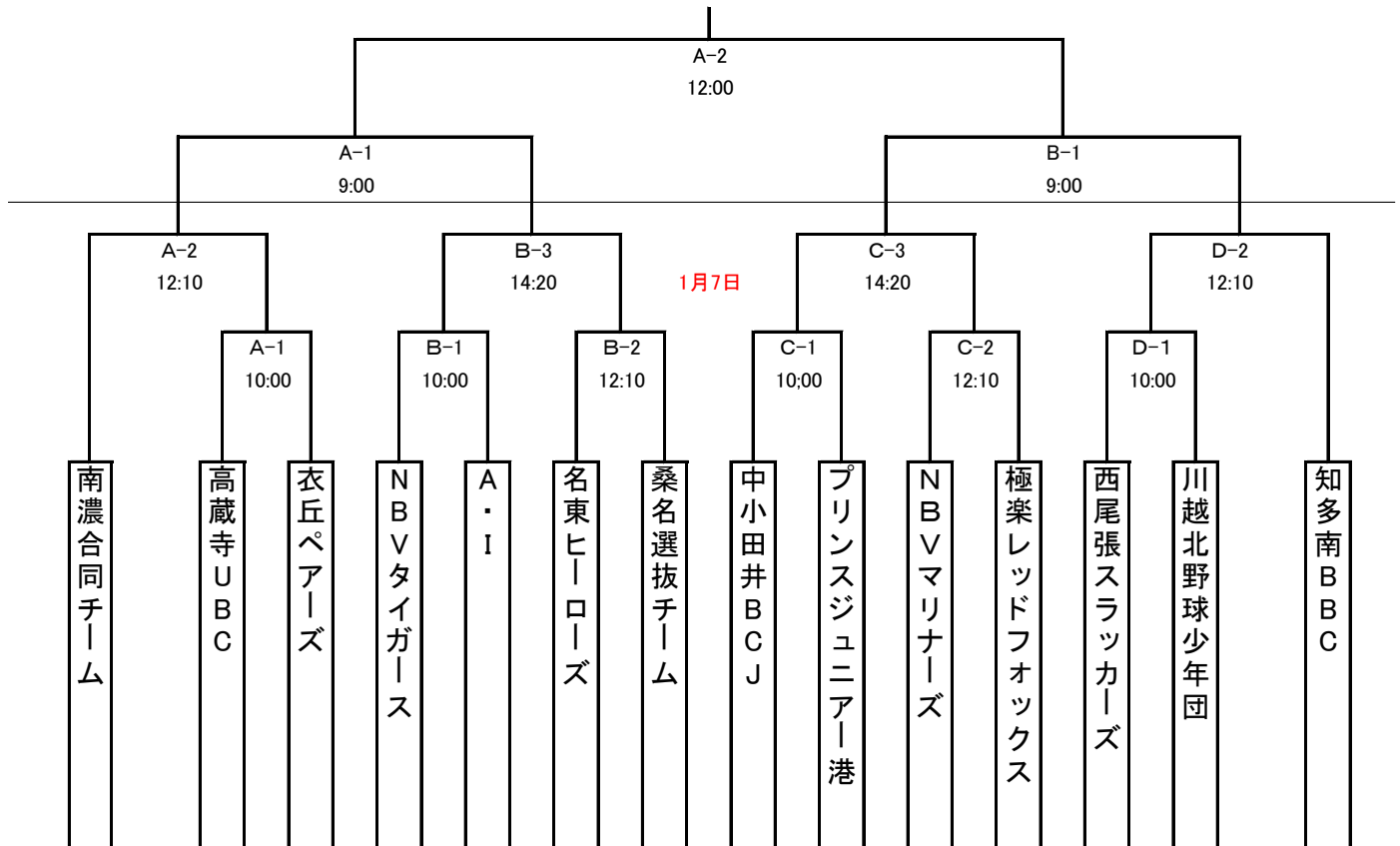
- (1) 変化球に対して「ボール」を宣告するとともに、投手に変化球を投げないように注意する。
- (2) 注意したにもかかわらず、同一投手が同一試合で再び変化球を投げた場合は
「ボール」を宣告するとともに、その投手を交代させる。
- (3) 変化球が投げられ、プレイが続けられたとき、打者が一塁でアウトになるか、
走者が次塁に達するまでにアウトになった場合は、そのプレイを無効とし、
打者にボールが加算される。この場合あ、状態によっては攻撃側の監督の申し出が
あれば、プレイはそのまま有効とする。但し、打者が安打、失策、四死球、その他で
一塁に生きた場合は、変化球とは関係なくプレイはそのまま続けられる。

第10回ヤングリーグ東海支部杯

- 日程 1月7日(日)・8日(祝)・予備日13(土)
- 開会式 受付 8:00～ 開会式 9:00～
- 会場 名港西大橋下 木場南広場
- ルール 別紙大会規定による
- 大会参加費 7000円

- 組合せ

1月8日



グラウンド設営について

各試合、全チームで設営を行なう。

少年野球チームを紹介してくれたチームは、グラウンド担当と相談し
運営協力をお願い致します。

審判

各チーム 2名 各試合両チームで協力。

グラウンド担当

- Aグラウンド 愛知プリンスヤング・豊田レジェンド・中京フェニックス
- Bグラウンド SASUKE名古屋・岐阜ブレーブス・東海スラッカーズ
- Cグラウンド 名古屋アスリート・名古屋コンドルズ・愛知プリンスヤング
- Dグラウンド 東海球友会・西尾張ヤング・三重川越ヤング

東海支部役員はAグラウンドに7時30分集合

各チーム団旗プラカード持参

グラウンドの主管チームは少年軟式用ホームベース持参

グラウンド担当チームにて用意 ベース、ラインカー、メジャー、トンボ

弁当係 愛知プリンスヤング

石灰、ボール 愛知プリンスヤング

各グラウンド担当は、トンボ、ラインカー、メジャー協力